

尾北ホームニュース

http://www.homenews.jp/

配布区域(江南市、犬山市、扶桑町、大口町、一宮市の一部)

商品化が決まったケーキ「古知野ピチブルJK」を持つ(左から)西山店長、前田さん、渡辺さん



平成26年(2014年)

11月7日金

第1718号

毎週金曜日発行

洋菓子店と共同開発

古知野高生

制服をイメージ

課題研究「商品開発講座」に取り組む古知野高校(野村好子校長)の商業科と情報処理科3年生が、洋菓子店シャルトンとの共同開発でケーキの商品化を実現させました。

店頭できょうから販売

ケーキを商品化

生の視点が生きるケーキ。

西山店長は「制服をモチーフにしたインパクト

のあるケーキで、健康を意識するなどコンセプト

もしつかりしている。牛乳を豆乳にしてよりヘルシーにし、イチゴをハートの形にカットして生き

生きた高校生らしさを

強調しました。学校への

愛着心を感じます」と講評。指導する川井敦教諭

清水百合名講師も「高校生らしいケーキで、発想の素晴らしさに驚いた」と大きく評価します。

10月23日のプレゼンテーションでは生徒らが考案した8作品の中から西山さんが3作品を試作して持参。カボチャを丸ごと使った「パンプキンチーズケーキ」、スイートポテトタルトをステイック状にした「S.P.T.」、古

知野高校の制服をイメージした「古知野ピチブル」

考案したのは前田めぐみさんと渡辺柚季さんで、制服のスカートを「ごまのムース」で表し、襟元に見立てて「V字カットしたコア味の生地」ババロアの上にリボンをイメージした「イチゴ」を飾る、高校

ことを喜びます。

店長の指導を受けながら取り組んできたもので、10月23日のプレゼンテーションでは生徒らが考案した8作品の中から西山さんが3作品を試作して持参。カボチャを丸ごと使った「パンプキンチーズケーキ」、スイートポテトタルトをステイック状にした「S.P.T.」、古知野高校の制服をイメージした「古知野ピチブル」

最初は、ムースとババロアの違いも分からなかつたと話す2人は、「自分たちの考えたものが実際に商品になるのはうれしい。頑張って考えて良かった」と、店頭に並ぶことを喜びます。